

9.2.4 挿入 (プレビューツールバー)

文字を挿入します。

画像を挿入します。

チェックをするとスクリーンショット時にウィンドウが隠れます。(他のツールと併用してデスクトップ画面のスクリーンショットなどに便利です。)

マウスで自由な線を描画して、囲んだ部分をスクリーンショットします。取り込んだ画像はプレビュー画面の左上に配置されます。

画面全体をスクリーンショットしてプレビュー画面に貼り付けます。

フォントの種類、スタイル、サイズを設定します。(TrueType フォントのみ対応)

挿入する文字の色を設定します。

マウスをドラッグしてトリミングしたエリアをクリップボードにコピーまたは、ファイルに保存します。

クリックしたウィンドウ画面を取り込み、プレビュー画面に貼り付けます。

マウスをドラッグすると長方形で囲まれた部分がコピーされ、プレビュー画面の左上に配置されます。

9.2.5 計測 (プレビューツールバー)

単位

線の種類

線の幅

透明度

カラー

プレビュー画面での長さの単位を選択します。

線の種類を選択します。

線の幅 (太さ) を調整します。

線の透明度を調整します。

線の色を調整します。

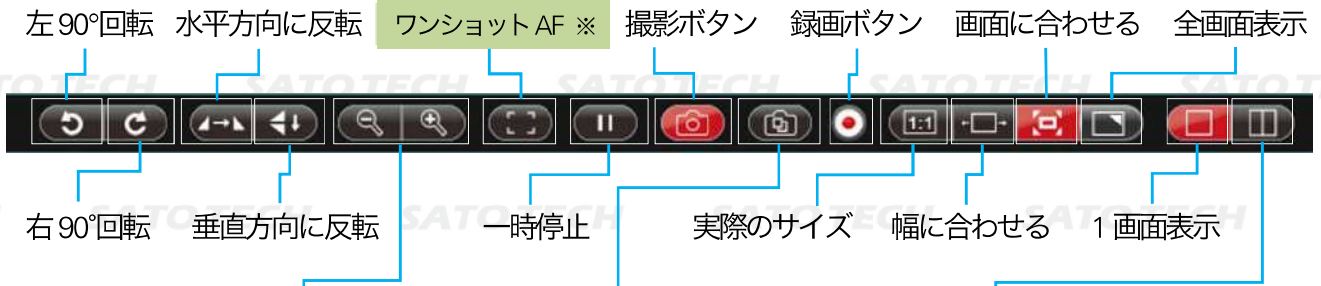
各アイコンの意味は以下の通りです。

	2点を結ぶ直線距離を計測します。		線分の始点を中心とする円の半径、円周、面積を計測します。
	平行線の距離を計測します。		3点を通る円の半径、円周、面積を計測します。
	2つの平行線の距離を計測します。		現バージョンでは未対応です。
	折れ線の全長を計測します。		2つの円の円心距離と、各円の半径、円周、面積を計測します。
	長方形の幅、長さ、周長、面積を計測します。		3点を通る2つの円の円心距離と、各円の半径、円周、面積を計測します。
	多角形の周長と面積を計測します。		同心円の2つの円の半径、円周、面積を計測します。
	扇形の半径、角度、周長、面積を計測します。		定規を表示します。回転や透明度の変更ができます。
	垂直に伸びる線の長さを計測します。		コンパスを表示します。
	2線間の角度を計測します。		直角三角形を表示します。
	角度を計測します。		二等辺三角形を表示します。
	楕円の長径、短径、周長、面積を計測します。		分度器を表示します。
	2点を通る円の半径、円周、面積を計測します。		プレビュー画面左下に縮尺を表示します。
	キャリブレーション (較正ツール) の設定ウィンドウが表示されます。ここで較正を行うことができます。(→10.5 参照)		

9.2.6 消しゴム (プレビューツールバー)

	描画した図形や線の上をマウスでなぞると、その部分が消去されます。(計測ツールのオブジェクトは消えません)
	四角形で囲まれた部分が消去されます。(計測ツールのオブジェクトは消えません)
	自由な線で囲まれた部分が消去されます。(計測ツールのオブジェクトは消えません)
	選択したオブジェクトが消去されます。
	画面上のすべてのオブジェクトを消去します。

9.3 プレビュー画面操作パネル



プレビュー中の画像を縮小します
 プレビュー中の画像を拡大します
 デフォルトでは最小、1024×768以下の解像度でのみ有効。

2画面表示 (複数のデバイスを同時に表示)

DM-5500W DM-5500

タイマー連続撮影

撮影回数 撮影回数
 撮影間隔 (秒) 撮影間隔 (秒)
 撮影開始ボタン 撮影停止ボタン

※ AF 機能搭載モデルのみ表示

9.4 Wi-Fi 対応マイクロスコープを接続する

JCAM ソフトウェアは USB 以外にも Wi-Fi 経由でマイクロスコープ製品と接続することができます。以下は接続手順です。



1 PCが無線LANに接続されていることを確認します。



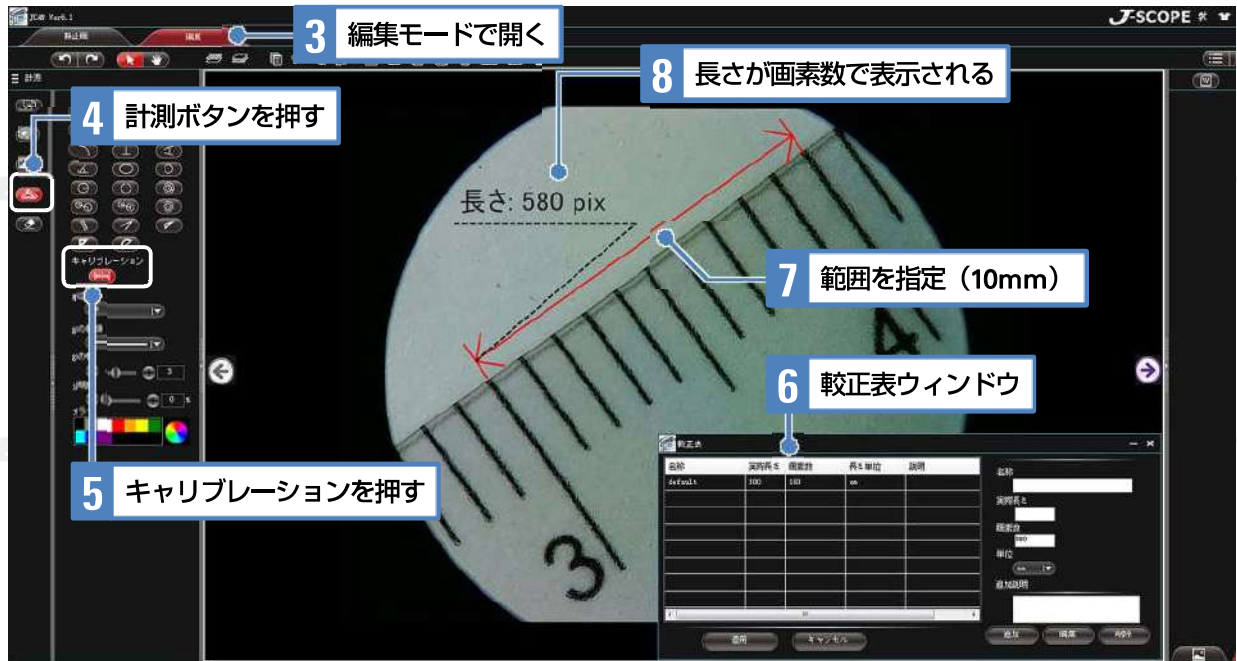
2 上部ツールバーのデバイス選択で WiFi device を選びます。



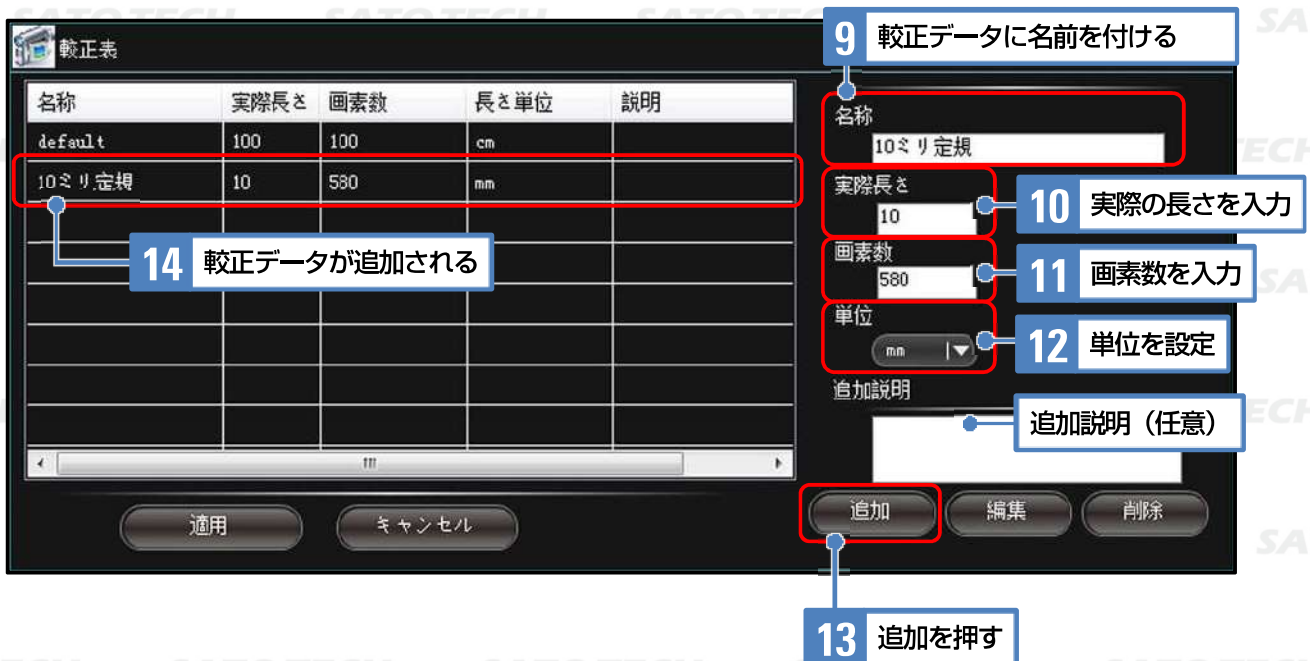
3 しばらくすると、プレビュー画面に表示されます。

USB 接続に比べて、カメラからの映像転送速度が遅くなる場合があります。

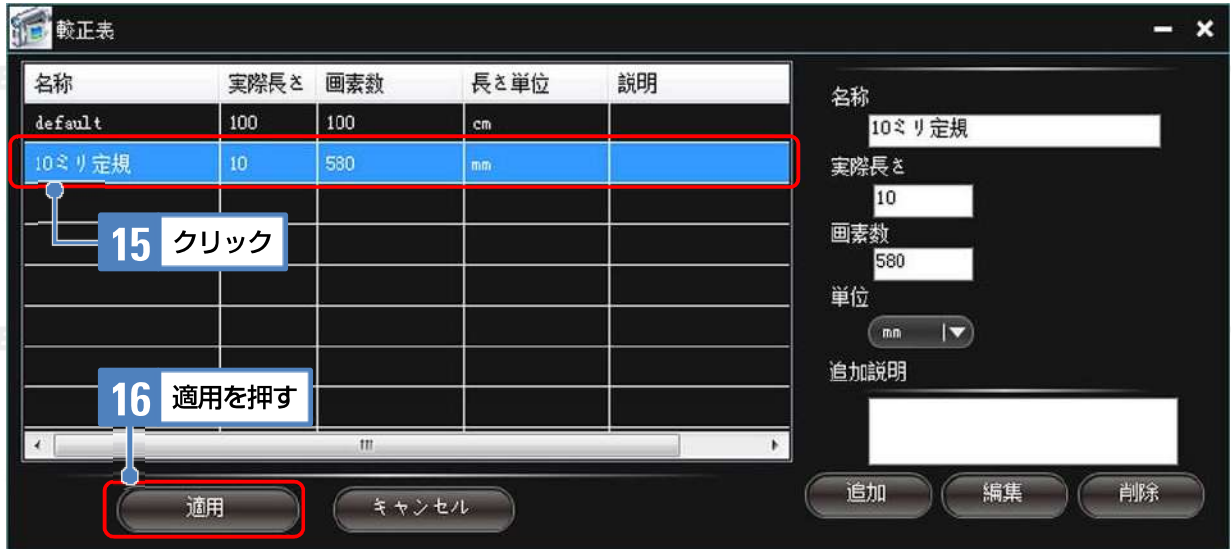
- ③ 基準画像を編集モードで開きます。(メインタブで編集を押します)
- ④ 計測ボタンを押して、キャリブレーションをクリックすると、較正表ウィンドウが表示されます。
- ⑤ マウスをドラッグして 10 ミリの長さを範囲指定すると、指定された範囲が画素数 (pix、ピクセル) として表示されます。



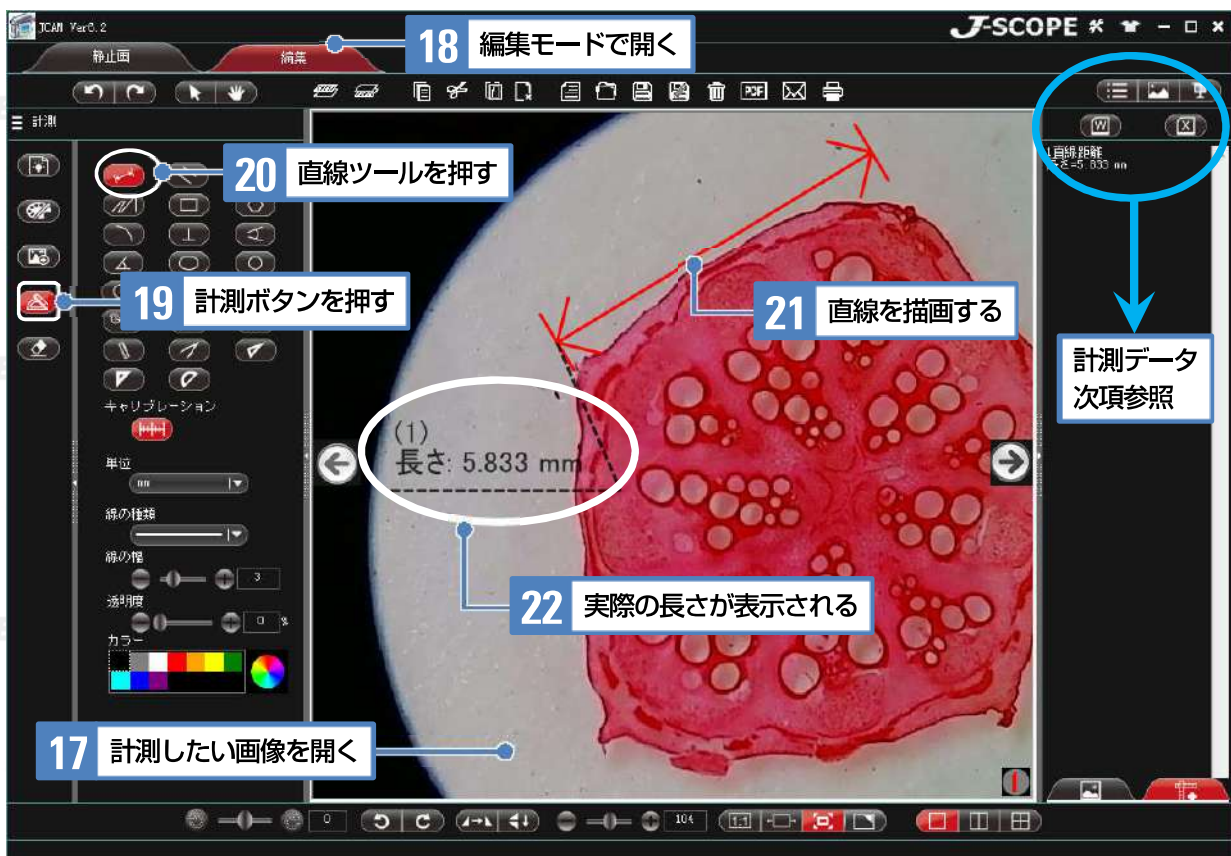
- ⑥ 較正表ウィンドウに「名称」、「実際長さ」、「画素数」、「単位」を入力し、追加ボタンを押すと、較正表リストに較正データが追加されます。



- ⑦ 較正データ「10 ミリ定規」をクリックして**適用**を押すと、較正データがソフトウェア上で反映されます。



- ⑧ 次に、撮影したターゲット画像を編集モードで開きます。**計測ボタン**を押して、左上にある直線ツールを選び、マウスで直線を描画します。すると較正された**長さ**が表示されます。(下図では、文字の大きさや線の太さは見やすいように変更しています。)



- ⑨ 直線以外にも、円形や多角形、角度などを計測することもできます。